

## 想定外のリアクションの多さに参っています。DB01

私の最初の掲載写真を間違えた処を指摘いただいた、元 YLSC 会長の有難いお諫めが最初でしたが、このニュースレター翻訳ソフトを通して海外の方もチェックしていることが判りました。スイス、ドイツからのリアクションが数件続いております。その都度申し上げているのが、ドイツ本国に於ける販売力の著し低下です。旧フルグレックス時代。故ジャンサンティ伯爵亡き後も、ドイツ本国における販売力を90年代は維持していましたが、21世紀に入り、LGBの倒産後(今は、メルクリンにより復活していますが、旧経営陣は総退陣)ドイツ市場は、見てくれさえ本物っぽかったら“安かろう悪かろう”で OK と言う空気が席卷しています。機械的にも構造や製作技法的にも本物で、組み立てが小難しく、結果、高額なライブスチームのドイツ国鉄型は駆逐されている様です(ドイツ・アインハイツ・ロコモデルは、弊社の旧製品の転売が謳歌しています。この辺は日本市場に近いですが、価格の下落がない)点が、違う=要は、公的規制無く、動く形で転売が、なされ、ディテールの 3rd パーティーが充実している。処ですね)結果アキュラフトのドイツ型は、ほぼナローのガスでハンダ付けの完成品であり、弁装置もルビーや Victory と同じものを内蔵して隠し使っています。ですから KIT は出せないのです。だって同じものを使っていることが、バレるし、実際バラせないからです。次回の Laura(オシレーティング)や BR995XX(複式メイヤール型4気筒)は、Accu ブランドでリリース予定ですが、その点を全て Aster 式に変えるつもり、基本設計は、弊社が担当していますが、さて価格は、今のドイツのトレンドに合致した形で押さえますので、どこまで設計を反映するか?は分かりません。(まあ両方とも、従来の鉄模式では、作れない様に設計していますが)そのような環境下、弊社50周年記念モデルの欧州型候補に BR01 を挙げたら、3気筒も良いが重輸焚のこの型を!と言うリアクションが出てきています。問題は01の型では無く「販売責任者」なんです。Laura や BR99 は、そのテストヘッドなんです、AccuEU が、DB01を売る責任者として、ふさわしいか否かの。勿論、Asterhobby EU との比較に於いてです。







### 受け付け終了です

発売後5年を経過し、安全弁の補修部品は、全く無くなっています。他のモデルと、全く互換性が無い、RMN(リビルトマーチャントネービー)の安全弁。試作部品価格になる予定です。(法外な価格にはなりません、未調圧3個で1万円程度にはなる予定です。調圧治具は、入れておきます)



### 然し超困っています米欧 **VS** 中露間の諍い余波。本気ですか! ?

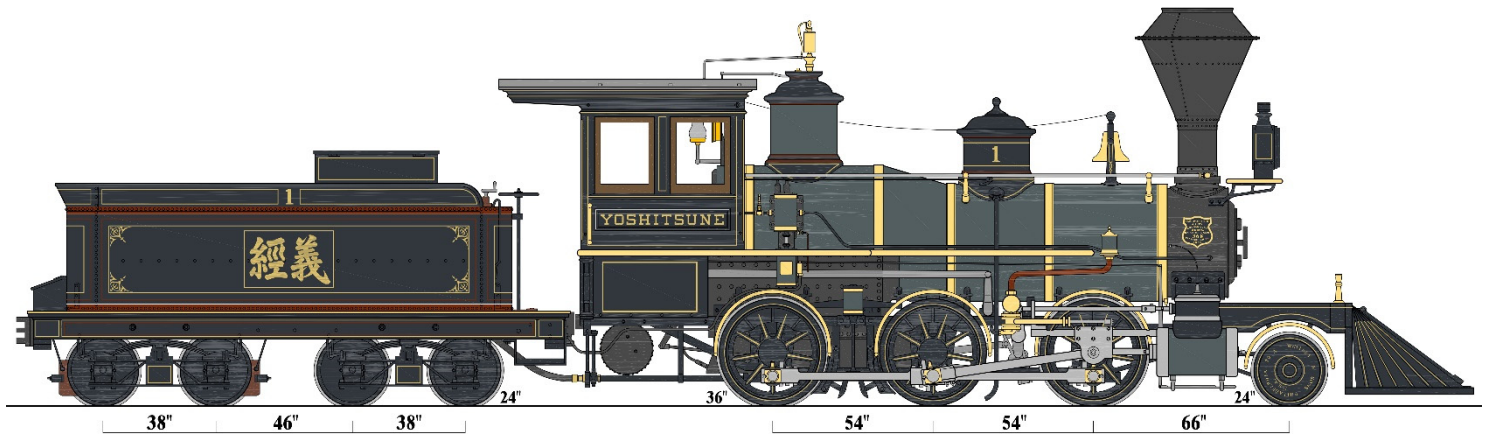
日本だけではなく、世界的に見て、銅関係(真鍮など)だけではなく、一般的な消耗品、特にフッ素ゴム製品の入荷時期と価格が異常な状態が引き起っています。黒いバイトン(フッ素ゴム)チューブ(給水用)やPF系のOリング類が、今、常識的な間隔で入荷困難な状態(半年以上待ち)で価格も倍近くに跳ね上がっています! 香港やウイグル問題では心を痛み、台湾問題は強い懸念を持っていますが、権威主義国家対自由主義の戦い? かも知れませんが、北京オリンピックまでだと良いのですが、まさかウクライナで、振り翳した拳を落す様な事など! しないでくれ! と祈っています。

現状消耗品! すぐには入手困難且つ、価格も尋常ではありません。ご注意ください。



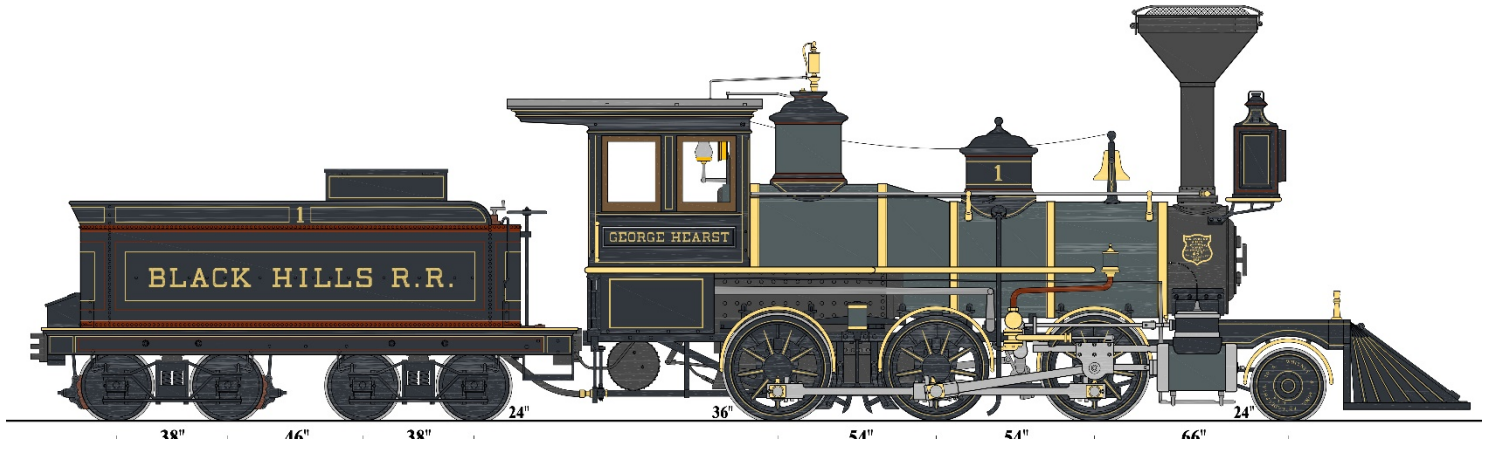
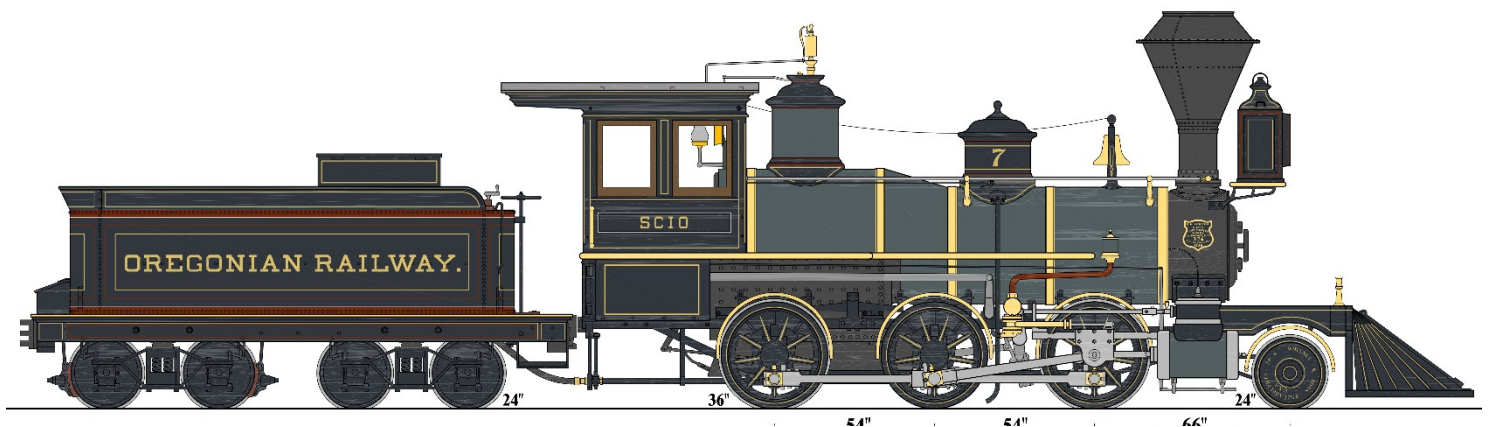
**Accucraft** 本社（米国）は本気で国鉄型 **7100** ご期待ください。ですが！

日本だけではなく、世界的に見て、この弁慶シリーズは、主に北米市場で売り出せるモデルなので、日本型にも関わらず模型化することが決まりました。ただ、しつこい様ですが、日本は、国際的な経済規模に対して、市場規模が「発展途上国」並みです。端的に言えば、ガラパゴス過ぎて国際的な常識で見て商売にはならぬ鉄道模型マーケットです。



繰り返しますが、言い直せば“今”やっとマスコミが、気が付き、言い出したように、国民が経済規模に似合った、国際基準で人生を楽しめない国。それが“日本の現状”なのです。子供だった私達が、分不相応なブランドを海外で、買い漁れることを「なんとなくクリスタル」な豊かさ、だと勘違いし、金が余っていた時期に、「地方創生」等と言う、格好良い漢字に踊らされ、利権まみれの阿呆な自治体や原発に金をばらまいた、クソ●●は、最近、過去が美しかった、侵略戦争を聖戦だった、と嘯いた結果、市場やトレンドが国際的公約数から、遠く離れ「ガラパゴス化」し、平和(ボケ)で治安だけは“特出”して良い環境では、ありますが、国際常識と言う公約数から外れた市場になった。それが我が国です。そして、いつの間にか、他国(主に、経済規模にあった人生を謳歌できる国々に)に、その資産を食い荒らされ、再び、貧乏になって来ています。

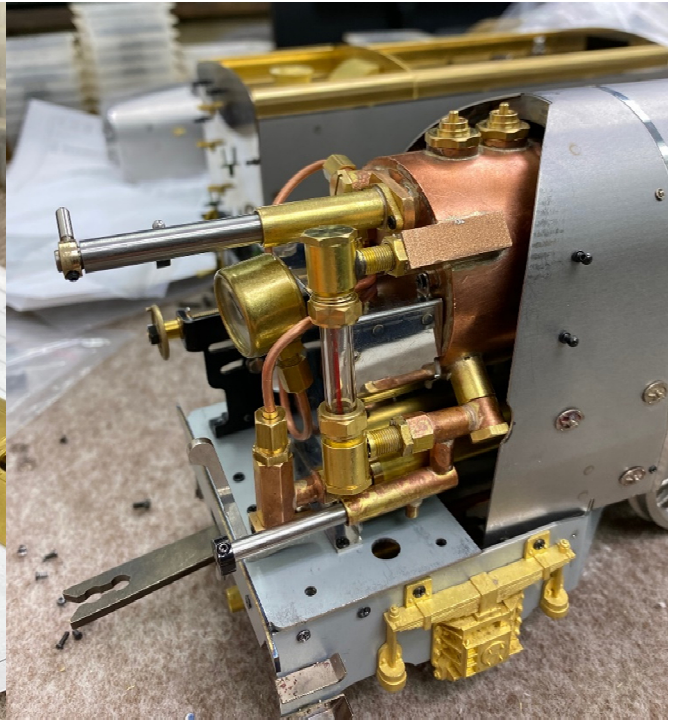
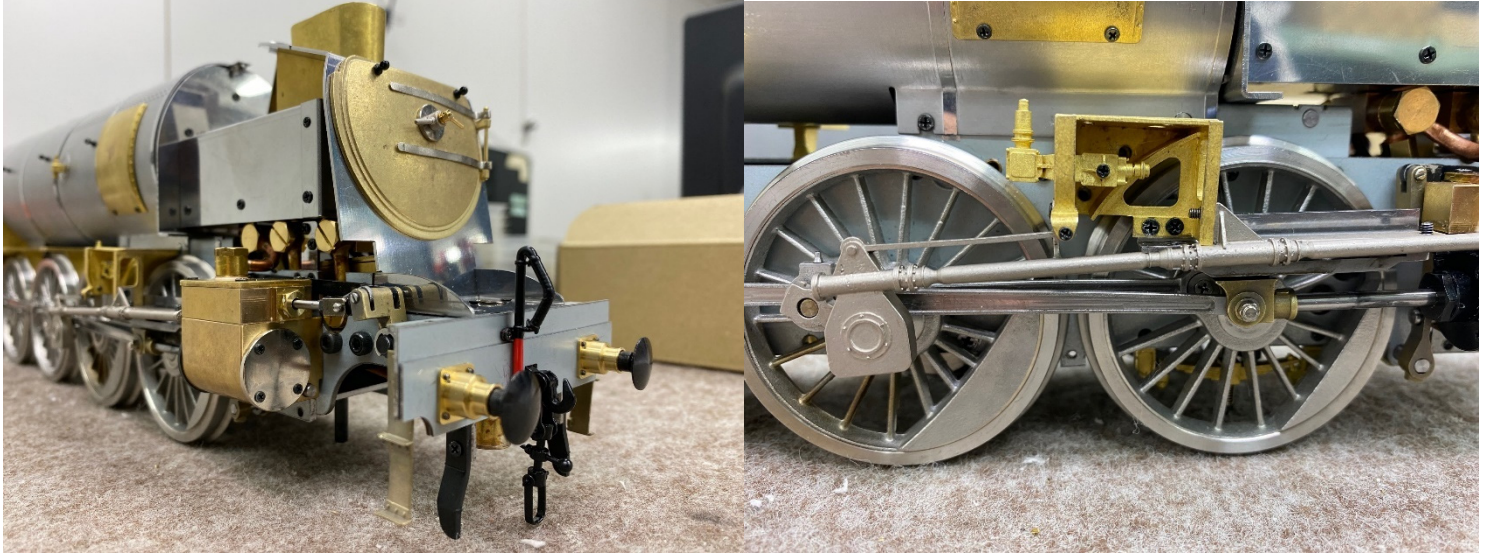
その様な訳で、国鉄型 7100 とか弁慶と言っていますが、実際の主力は、以下の外国型のポーターモーガールが、メインになります。日本型は、あくまでおまけで在庫は、ほぼしません。これは乗用で OS さんが採ったマーケティングと同じです。ですが確実にやります。特に義経が1番、弁慶が2番。ですが、3番の“しづか”など、割とマイナーな機種を希望の方は、その方のみの限定品、もしくは、義経、弁慶、しづか、は、“十羽一絡げ”<sup>じゅっぱひとからげ</sup>の扱いになりますので、確実に予約開始時に予約して購入してください。多分発売後の在庫は、以下のポーター仕様“だけ”になります(弁慶が欲しいといっても「ない」と反応するしか“ない”です)。ニューズレターに、予約受付期間を明記しますので“見逃さぬ”ようお願い致します。(まだ予約は受け付けていません)





## 想定外のリアクションの多さに参っています。LNER P2

P2 ソサエティーに転送した投稿は、なぜか管理者から削除されてしまったのですが(売り込みと見做されたから?でしょうか?)  
間もなく燃焼テストに行けるかな?と言う段階に到達しつつありますので、写真を投稿した、だけなのですが、そこから、弊社 FB  
が各地に拡散され、偉く沢山の“いいね”マークを頂戴しております。国内のお客様は SNS をしている方が少ないと思いますの  
で、同じ投稿写真を掲載しておきます。基本納品開始は今年の秋「G1MRA」75周年の記念運転会を目途としております。価格  
は正直、安く出来ないとは思いますが、価格に見合う、多分一生モノだと思います。今からしっかりお金を貯めておいて下さい。



## 即納可能です K2 Utility car

長らくお待たせしました、SBB タイガーの、自動給水ポンプ、バ  
イパスバルブ、そして強化バーナーが付属した K2 のユーティリ  
ティー部品が、到着しています。以降、日本在庫は、全てこの仕  
様に替えようかとも考えていますが、とりあえず即納分は残 4 台  
だけです。未だ国際物流の異常は、当分是正できないでしょう。

ですから次回の入荷が何時になるという、お約束はできません。買える時が、ご購入の決断をする時です。チャンスをお見逃しな  
く。K2 の外装色は、ブラウン(欧州共通色)のみになりますご注意ください。K2 フルオプション付き Tiger KIT 価格¥375,000(税  
送料別) K2 ユーティリティー仕様 ¥105,000(税送料別)

詳しくは、こちらから:[http://www.asterhobby.co.jp/CL04\\_01/detail.php?id=167](http://www.asterhobby.co.jp/CL04_01/detail.php?id=167)

K2 に関しては、こちらで:[http://www.asterhobby.co.jp/CL04\\_01/detail.php?id=144](http://www.asterhobby.co.jp/CL04_01/detail.php?id=144)

